



特定非営利活動法人

東京学芸大子ども未来研究所

Tokyo Gakugei Univ. Children's Institute for the Future



TECH未来通信

2021.FEB
VOL.036



〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1
東京学芸大学内20周年記念飯島同窓会館1階
042-316-6645 ✉info@techmirai.jp

TECH未来を使ってきた先生方(その20)

東京都でのTECH未来

今回は、板橋区立赤塚第一中学校の星田慎太郎(ほした しんたろう)先生にお話を伺いました。

昨年AWS協賛STEM教材贈呈にご快諾いただき、TECH未来を贈呈させていただきました。現在、TECH未来を使用して授業を実践してくださっています!そんな星田先生にインタビューしてきました。

ー現在、教員何年目ですか?

現在の教員歴は6年目です。

ー技術科の先生になった理由を教えてください!

技術の教員を目指したきっかけは、大学時代に中学校技術のボランティアに参加し、そこで生徒と一緒にものづくりをする楽しさを実感し、技術の教員になることを決意しました。

ー初めてTECH未来を使用してみて、率直な感想をお聞かせください!

最初は不慣れでしたが、簡易的な仕組みを、段階を追って作っていくことにより徐々に慣れていきました。

ーTECH未来を使用するにあたって、工夫していることがあればぜひ教えてください!

部品が多いため、授業前に使う部品のみを管理箱に入れていきます。これの主な目的は、生徒の作業時間を確保するためです。部品紛失を防ぐため、部品の管理表も作り、授業前と授業後に生徒に確認をさせています。



ーTECH未来を使用した生徒の反応は?

教材があることによって、ギアがかみ合った時の回転数などの違いを直感的に理解したり、自分達で実証すること(現象で捉えること)で理解を深めています。

ー今後TECH未来でどんなことをしてみたいですか?

出力軸のギア比の大小で、どのような違いがあるのかを検証させていただきます。重い物を持ち上げる時のギアの比や、平坦な道を早く走らせる時のギアの比を考えさせ理解を深める、実験をしていく予定です。

ー最後に一言!

TECH未来の教材提供、誠に感謝しております。私自身の授業展開の幅も広がりました。TECH未来の教材も活用し、より生徒達に技術の授業に興味関心を抱かせるだけでなく、技術そのものを好きになってもらえるよう努めていきたいです。

TECH-mirai
INNOVATIVE CONTEST 2021
作品募集中!!
3月31日(水)締切
テーマ:生活を豊かにする「しかけ」をつくらう



編集後記

AWS協賛STEM教材贈呈にご快諾いただきありがとうございます!技術そのものを好きになってもらえるような授業作りに少しでもTECH未来が貢献できたら幸いです!星田先生、ありがとうございました!